

2009年3月13日

国土交通省 中部地方整備局

NEXCO中日本 名古屋支社

東海環状自動車道 ^{みのせき}美濃関JCTから^{せきひろみ}関広見IC間が開通します

～ 美濃関JCTから西側へ延伸 ～

国土交通省とNEXCO中日本が事業を進めてまいりました、東海環状自動車道の美濃関ジャンクション（JCT）から関広見インターチェンジ（IC）間（延長2.9km）が開通します。

また、今回新たに開通するICの名称は、「関広見IC」に決定しました。

1. 開通日時

2009年4月18日（土）18時00分

2. 開通区間

^{みのせき}美濃関JCT（岐阜県関市^{しもうち}下有知）から

^{せきひろみ}関広見IC（岐阜県関市^{ひろみ}広見）までの区間（延長 2.9km）

3. 開通区間の概要

- ① 事業経緯 平成元年度 国土交通省（当時：建設省）が直轄事業として着手
平成20年度 中日本高速道路(株)が一般有料道路事業として着手
- ② 延長 土工延長 0.4km（約14%）
橋梁延長 2.1km（約72%）
トンネル延長 0.4km（約14%）
- ③ 車線数 2車線（暫定）

同時配付先	中部地方整備局記者クラブ、中部経済産業記者会、愛知県政記者クラブ 岐阜県政記者クラブ、三重県政記者クラブ
-------	---

お問い合わせ先	【事業に関すること】
	国土交通省中部地方整備局 岐阜国道事務所 事業対策官 ^{みす} 翠 ^{あきひろ} 昭博 TEL. 058-271-9819
	中日本高速道路(株)名古屋支社 広報・CST TEL. 052-222-1183（マスコミ専用）
	【開通イベントに関すること】
	関市建設部 公共用地課 ^{うえむら} 植村 ^{ちあき} 千秋 TEL. 0575-22-3131
	美濃市建設部 都市整備課 ^{みやき} 宮木 ^{やすき} 安喜 TEL. 0575-33-1122

2. 通行料金

今回開通する関広見 I C から主要 I C までの通行料金については次のとおりです。

関広見 I C ⇄ 主要 I C 間の料金（通常料金）

（距離：km、料金：円）

道路名	I C 名	距離	軽自動車 等	普通車	中型車	大型車	特大車
名神高速道路	一宮	38.6	1,000	1,200	1,400	1,900	3,000
東海北陸道	岐阜各務原	20.7	650	700	850	1,100	1,700
	関	8.5	350	400	500	600	850
	美濃	4.2	300	300	350	400	550
	郡上八幡	31.6	850	1,000	1,200	1,600	2,500
	飛騨清見	89.1	2,050	2,500	3,000	4,050	6,600
東海環状道	美濃加茂	16.2	500	600	700	950	1,600

※上記料金は各種料金割引を考慮したものではありませんので、ご利用に当たっては注意願います。

3. 開通イベント

開通イベントについては、東海環状自動車道（美濃関JCT～関広見IC）開通イベント実行委員会（関市・美濃市・NEXCO中日本・国土交通省中部地方整備局、代表：関市長、美濃市長）の主催で実施されます。

- ① 日時：平成21年4月18日（土）15時00分～16時15分（予定）
- ② 場所：関広見IC料金所広場
- ③ 主なイベントの内容：テープカット、久寿玉開披、記念植樹など

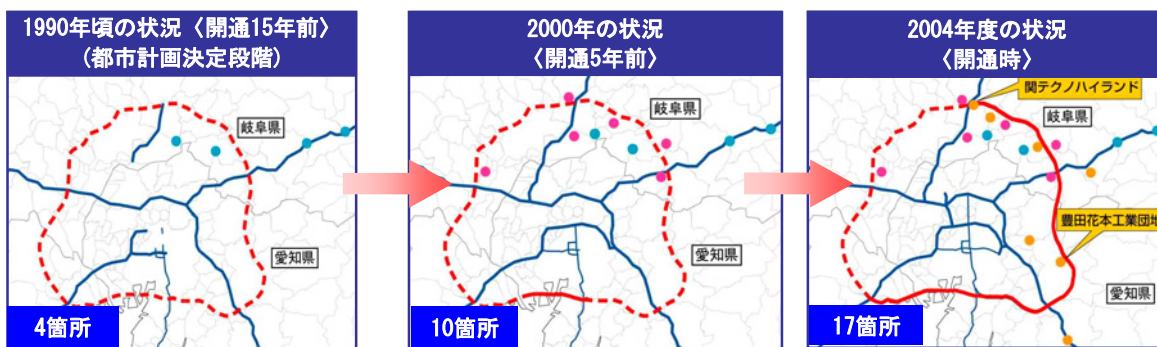


開通イベントに関する問合せ先	東海環状自動車道（美濃関JCT～関広見IC）開通イベント実行委員会				
	関市建設部	公共用地課	うえむら ちあき	植村 千秋	TEL. 0575-22-3131
	美濃市建設部	都市整備課	みやき やすき	宮木 安喜	TEL. 0575-33-1122

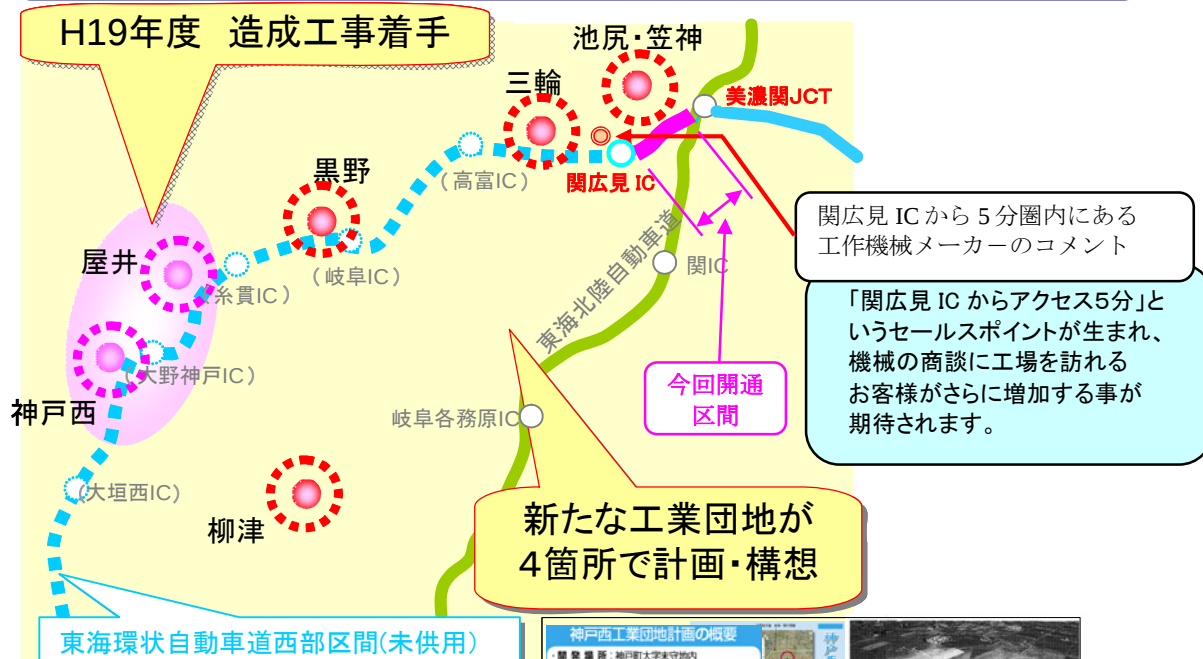
① ^{みのせき}美濃関 JCT から ^{せきひろみ}関広見 IC 間の開通により、東海環状自動車道が西側へ延伸します。
今後の西側の完成に大きな期待が寄せられています。

- ・ 今回の美濃関 JCT から関広見 IC 間の開通により、東海環状自動車道が西側へ延伸することになります。（豊田東 JCT から関広見 IC 間約 76 km のうち、豊田東 JCT から美濃関 JCT 間約 73 km は H17.3 に開通済み）
- ・ これまでの東側開通により、岐阜県東濃地域等で工業団地の立地が大幅に増加しましたが、今後の西側の整備に合わせた工業団地計画も進行しており、地域産業の更なる活性化が期待されます。

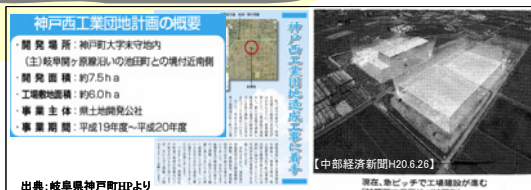
東海環状自動車道の東側沿線に立地する工業団地の数は、開通15年前の1990年頃と比べて約4倍に増加しました。



東海環状自動車道の西側沿線に、H19年度中に2箇所の工業団地が造成工事に着手、4箇所で計画・構想が発表されています。



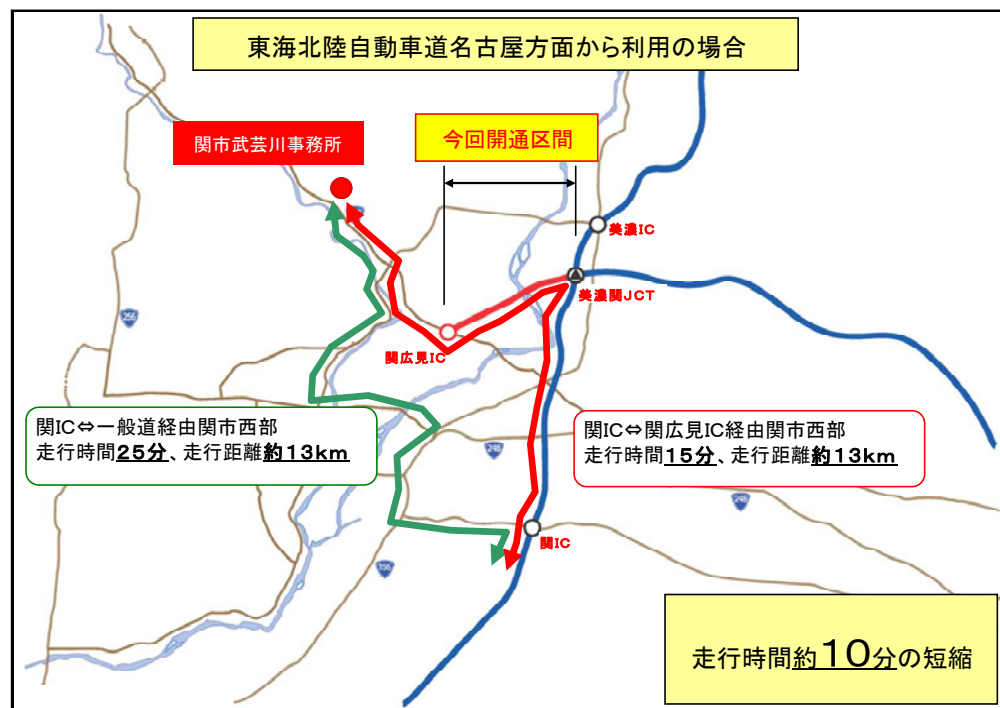
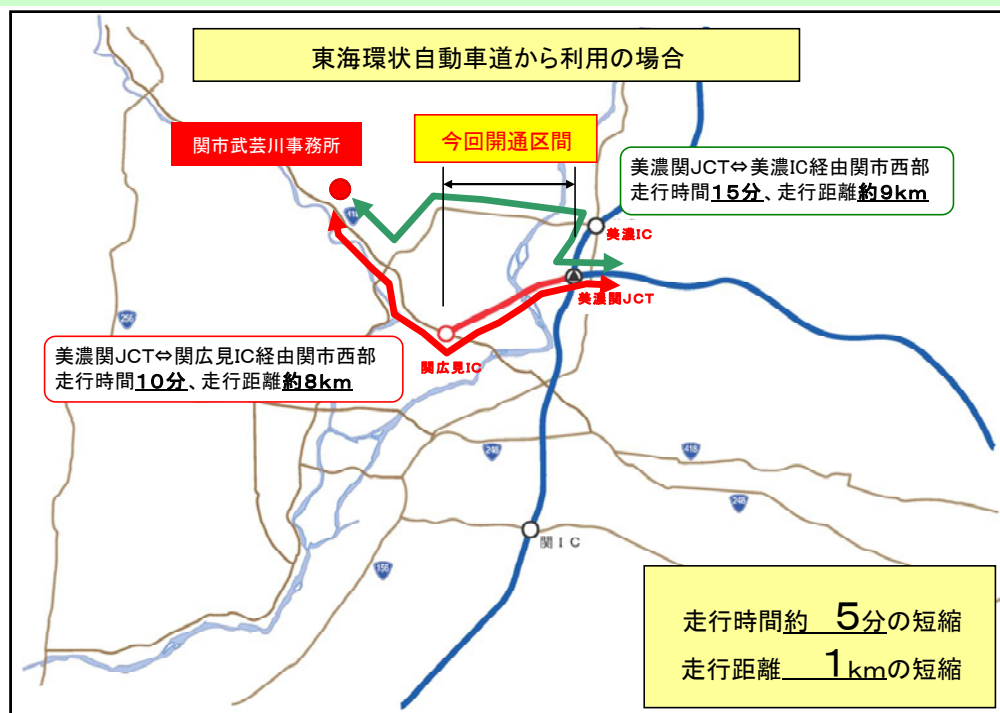
※ () 内 IC 名称は仮称



② ^{せき}関市西部の利便性が向上します。
また、今後の西側整備に更なる期待が高まります。

^{みのせき}美濃関JCTから^{せきひろみ}関広見IC間の開通により、長良川を横断する新たな道路が誕生します。東海環状道を利用し関市西部へ行く場合、東海北陸道の美濃IC経由に比べて走行時間で**約5分***、走行距離で**約1kmの短縮**となります。また、東海北陸道名古屋方面から関ICを経由した場合と比べると、走行時間で**約10分***の**短縮**となります。

今後、西側が整備されることにより、更なる利便性の向上が期待されます。



※所要時間の算定：開通区間は規制速度、東海北陸道及び一般道は走行実績値をもとに算出